

＜第3回 若園地域会議 会議録＞

日 時 令和8年6月18日（水） 19:00～20:10

場 所 若園交流館 大会議室

出席者 委 員 12名（欠席者2名）

事務局 酒井支所長、青井副支所長、松原副主幹、二宮主査

オブザーバー 寺田市議会議員 澤平交流館長

1 会長あいさつ（省略）

2 報告事項

以下の内容を事務局から説明

（1）第2回若園地域会議会議録について

（2）若園交流館などを拠点とした地域交流、地域活動の拡大事業「交流拠点である遊歩道や芝生テラスの活用」

- ・交流館木工室を利用した木工製作講座について

交流館との共催で8月1日（土）に地域のこどもと保護者の方を対象に木工製作講座を開催。

- ・交流館で行われるイベントへのブース出展について

7月20日（月祝）mama COA 主催のイベントで簡易トイレの組立や非常持出袋の紹介、防災に関するクイズなどの防災に関するブース出展を行う。

（3）若園地域会議協議スケジュールについて

今年度の協議スケジュールについて確認

3 協議事項

（1）高齢者やその家族が安全・安心に暮らせるまちづくり事業「若園地域あんしんサポートブック」について

- ・デザイン案の選定を実施

（2）若園地域のこれから取り組むべき地域課題について

今後協議したいテーマや若園地域の課題とその理由について、個人ワーク後、グループワークを実施

①各自意見シートを記入（10分間）

②グループワークにて、意見の共有（15分間）

③各自意見シートへの追記（5分間）

④意見シートを回収

【主な意見】

A グループ

- ・転入してきた世帯との交流の場をつくる。
- ・区民会館等の空きスペースの活用（暑さ、寒さ対策）
- ・外国人への地域サービスの紹介、自治区等のルール遵守への取り組みが必要
- ・遊歩道に限らず、道路わき、公園土手等の草刈り、整備
- ・歩道の側溝の蓋が不安定であるので、整備が必要
- ・（子育て世代）病児保育の拡充が必要
- ・交通安全のルール遵守（住宅街にも関わらず、車の走行スピードが速い。歩行者や自転車通行困難な場所がある。）
- ・ボール遊びの制限などが多く、外で子ども達が遊んでいる姿を見かけない。
- ・不審者情報が多く不安
- ・若園地域の歴史や文化を知る機会がない。

B グループ

- ・あいさつ運動で多世代間の交流を深めたい。
- ・年配者のために、歩道にベンチがあると良い。
- ・若園地域は今後、宅地開発が進み、転入者が増加することが見込まれるため、「若園地域あんしんサポートブック」が役立つと良い。
- ・公共交通の充実
- ・河川の除草（地域のボランティアでは限界がある）

C グループ

- ・リサイクルステーションの設置
- ・日常的な買い物が困難な方へ移動販売車を利用してもらう。
- ・多世代交流が必要。若園地域の特色を生かしたツアーの実施（トヨタ車体の見学、お茶摘み体験、和菓子抹茶体験、旧跡巡り等）
- ・若園交流館などを拠点とした地域交流、地域活動の拡大事業で取り組んできた環境整備は数年後に再度取り組むことが必要である。
- ・今年度実施するイルミネーションでまちを明るく元気にしたい。

4 連絡事項

来月の協議予定について、事務局から説明

- ①「若園地域あんしんサポートブック」の校正、活用方法について話し合うため、自身の日常生活や活動の中でサポートブックを活用できそうな場面を考えておくこと。
- ②「若園地域のこれから取り組むべき地域課題について」本日協議いただいた内容を集計、展開予定

★次回開催 令和8年度第4回定例会 7月15日(水)午後7時～